

指 示

令和 6 年 3 月 1 日
国年指 2024-25

令和 6 年度の現金（納付書）による 2 年前納に係る留意事項

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input type="checkbox"/>	機構健保 <input type="checkbox"/>
目的・趣旨	令和 6 年度の現金（納付書）による 2 年前納に係る留意事項をお知らせするとともに、 令和 6 年 2 月 1 日【国年連 2024-10】「令和 6 年度の現金（納付書）による 2 年前納の事前受付に係る周知」 において別途お知らせするとしていた令和 6 年度の「4 月納付書引抜入力期限」及び「国民年金保険料納付案内書」（以下「納付案内書」という。）をお示しします。			
指示の内容	<p>1 概要</p> <p>現金（納付書）による 2 年前納の事前受付に係る事務は、業務処理要領（要領第 19 7 号） 国民年金保険料業務編 保険料 納付書の作成・発送（以下「業務処理要領」という。）に基づき取り扱うこととしています。</p> <p>2 年前納納付書は毎年 3 月 1 日から作成が可能ですが、2 年前納保険料を収納できるのは 4 月 1 日以降となるため、業務処理要領では 3 月下旬以降に 2 年前納納付書を作成し、4 月 1 日以降に発送することとしています。</p> <p>3 月中に 2 年前納の納付があった場合は保険料の収納ができないため、事務処理誤りとなり、被保険者や関係機関等に多大な負担を掛けることとなりますので、改めて留意事項をお知らせします。</p> <p>あわせて、令和 6 年度の「4 月納付書引抜入力期限」及び 2 年前納納付書に同封する「納付案内書」をお示しします。</p> <p>2 事務処理誤り発生防止のための留意事項</p> <p>（1）<u>2 年前納納付書は、被保険者から早期交付の強い希望があったとしても、4 月 1 日（月）以降の交付となることを丁寧に説明し、3 月中の交付は絶対に行わないでください。</u></p> <p>（2）令和 7 年 5 月以降に被保険者資格の喪失を予定している以下の対象者は、納付期間が 24 か月未満となる場合も、2 年前納に該当する場合があるので注意してください。</p>			

	<ul style="list-style-type: none">・ 60 歳到達者・ 65 歳未満喪失予定年月到達者・ 65 歳到達者・ 高齢任意加入喪失予定年月到達者 <p>※ <u>令和 6 年 3 月中に、翌々年度の会計年度期間（令和 7 年 4 月分～令和 8 年 3 月分）を含む納付書を作成した場合は、2 年前納に該当するので、3 月中に交付しないよう十分留意してください。</u></p> <p>3 4 月納付書引抜入力期限</p> <p>4 月納付書引抜入力期限は令和 6 年 3 月 8 日（金）となるので、業務処理要領 第 3 章 3.3 2 年前納納付書（事前受付）に基づき適切に対応してください。</p> <p>4 納付案内書</p> <p>（1）様式は別添のとおりです。印影が印刷された様式は、以下の場所に令和 6 年 3 月 15 日（金）に格納しますので、両面印刷の上、2 年前納納付書に同封し、令和 6 年 4 月 1 日（月）以降に被保険者に送付してください。</p> <p>【格納先】</p> <p>事務共有（職員）（T:）≫01_全国共有≫11_事業管理部門≫01_国民年金部≫05_情報提供≫36_2 年前納納付書に同封する「国民年金保険料納付案内書（令和 6～7 年度）」</p> <p>※ ファイルに設定したパスワードは令和 6 年 3 月 15 日（金）に国民年金管理 G 特殊メールアドレスから、各年金事務所の所属長宛てに連絡します。</p> <p>（2）納付案内書は使用する分だけを印刷し、2 年前納納付書に同封する以外には使用しないでください。</p> <p>なお、随時に印刷する納付案内書は日本年金機構固定資産等管理細則（細則第 2 3 号）に定める特定管理物品に当たらないため、受払管理は不要です。</p>
（注意点）	<p>1 3 月中に 2 年前納の納付があった場合は保険料を収納できないため、事務処理誤りとなります。また、3 月中に納付された場合、保険料は還付されるため、被保険者に説明の上、4 月末（令和 6 年 4 月 30 日（火））までに別途納付していただくこととなり、被保険者に二重の負担が生じます。さらに、年金局による過誤納付処理が必要となり、関係機関等にも多大な負担を掛けることになるため、3 月中に 2 年前納納付書を被保険者に交付しないよう徹底してください。</p> <p>2 課室長等においては、3 月の朝礼等の機会に繰り返し注意喚起を行う等、事務処理誤り発生の防止に努めてください。</p>
別添資料	【別添】国民年金保険料納付案内書

「要報告」の場合	
報告期限	—
報告先	—

テレビ解説対象☒

(国民年金保険料納付案内書)

国民年金保険料2年前納をお申込みいただいた方へ

2年前納の納付書をお送りいたします。

この納付書で、令和6年4月分～令和8年3月分の国民年金保険料を前納することができます。

納付に関するお知らせ

- 納付期限 令和6年4月30日(火)まで
- 納付方法 金融機関・郵便局に納付書をお持ちいただき、現金で納付してください。
※保険料額が30万円を超える納付書は、コンビニエンスストア及びスマートフォンからの電子決済ではお支払いいただけません。
- 納付金額 納付書に記載のとおり

ご留意いただきたい点

- この納付書は、上記の納付期限を過ぎると納めることができません。
上記の納付期限を過ぎた場合、他の前納をご案内できる場合がありますので、年金事務所へご連絡ください。
※「納付期限」については同封の納付書では「使用期限」と表示しています。
- 本年3月中旬以降に2年前納の納付書の送付をお申込みいただいた場合は、今回同封した納付書とは別に月ごとの納付書が送付される場合があります。
重複して納付書をご使用することのないようご注意ください。
※ 納付書の左側記載の「納付期間」がこの納付書で納付できる期間です。
- 令和6年度及び令和7年度の保険料額については裏面をご覧ください。
※ 既に付加保険料のお申し込みをされている方は、納付書に記載された保険料額が付加保険料込みの前納保険料額(2年前納の場合407,840円)であるかご確認をお願いします。
※ 令和8年4月1日までに60歳を迎えられる方や任意加入の期間満了月を迎えられる方などは被保険者期間の満了月までの前納保険料が同封の納付書に記載されています。(裏面には当該保険料額は記載されておりません。)
- 今回お申込みいただいた納付書は、令和6年4月分～令和8年3月分の国民年金保険料です。
令和8年度の2年前納を希望される場合は、令和8年2月以降に年金事務所までご連絡ください。
※ ご不明な点がございましたら年金事務所までお問い合わせください。

(国民年金保険料納付案内書)

令和6年度及び令和7年度 国民年金保険料納付案内書

令和6年度及び令和7年度の保険料及び納付期限は以下のとおりです。

令和6年度			令和7年度		
納付月	保険料額	納付期限	納付月	保険料額	納付期限
4月分	16,980円	令和6年5月31日	4月分	17,510円	令和7年6月2日
5月分	16,980円	令和6年7月1日	5月分	17,510円	令和7年6月30日
6月分	16,980円	令和6年7月31日	6月分	17,510円	令和7年7月31日
7月分	16,980円	令和6年9月2日	7月分	17,510円	令和7年9月1日
8月分	16,980円	令和6年9月30日	8月分	17,510円	令和7年9月30日
9月分	16,980円	令和6年10月31日	9月分	17,510円	令和7年10月31日
10月分	16,980円	令和6年12月2日	10月分	17,510円	令和7年12月1日
11月分	16,980円	令和7年1月6日	11月分	17,510円	令和8年1月5日
12月分	16,980円	令和7年1月31日	12月分	17,510円	令和8年2月2日
1月分	16,980円	令和7年2月28日	1月分	17,510円	令和8年3月2日
2月分	16,980円	令和7年3月31日	2月分	17,510円	令和8年3月31日
3月分	16,980円	令和7年4月30日	3月分	17,510円	令和8年4月30日

定額保険料

月額 16,980円(令和6年度)

月額 17,510円(令和7年度)

付加保険料をあわせて
納める保険料

月額 17,380円(令和6年度)

月額 17,910円(令和7年度)

4分の1免除承認者の保険料

月額 12,740円(令和6年度)

半額免除承認者の保険料

月額 8,490円(令和6年度)

4分の3免除承認者の保険料

月額 4,250円(令和6年度)

以上の保険料のうち、割引前納することができる期間は以下のとおりです。

	納付月分	保険料額	付加保険料込み 保険料額	納付期限
2年前納で 納める場合	令和6年4月分 ～令和8年3月分	398,590円	407,840円	令和6年4月30日
1年前納で 納める場合	令和6年4月分 ～令和7年3月分	200,140円	204,850円	令和6年4月30日
	令和7年4月分 ～令和8年3月分	206,390円	211,100円	令和7年4月30日
6か月前納で 納める場合	令和6年4月分 ～令和6年9月分	101,050円	103,430円	令和6年4月30日
	令和6年10月分 ～令和7年3月分	101,050円	103,430円	令和6年10月31日
	令和7年4月分 ～令和7年9月分	104,210円	106,590円	令和7年4月30日
	令和7年10月分 ～令和8年3月分	104,210円	106,590円	令和7年10月31日

厚生労働大臣

印